# 結縁灌頂（けちえんかんじょう）

金剛界
胎蔵界

## [結縁灌頂(けちえんかんじょう)とは]

仏さまと自分が深き親子の契りを結ばせて頂き、一切の罪業は消滅し、生き甲斐に輝く光の道を歩むようになれる。 結縁灌頂は密教最極の儀式でありながら、どなたでも受けることが出来るものです。

## ～結縁灌頂の入壇（にゅうだん）について～

私たちは曼荼羅の世界に導かれ、仏さまにお花をささげます。そのお花を受け取ってくださった仏さまこそ、今のあなたにとって一番縁の深き仏であり、あなたの心のしらべ、必要な祈りをみつけるものとなります。 また縁を結ばれた仏さまの御真言は阿闍梨が直接お授けして下さいます。

※必ず21日の三昧耶戒に参加ください。三昧耶戒を受けなければ22日の結縁灌頂は受けられません。
※金剛界 (午前)、胎蔵界(午後)、どちらも一度ずつの入壇が可能です。どちらか一度のみの入壇もできます。 各定員30名です。
※別紙の「申込み用紙」に必要事項を記入し申込み下さい。
※いつものように「神代灌頂」・「祖霊灌頂」・「身代わり灌頂」もお受けします。別紙より申込み下さい。
※不明な点は副住職、又はお寺の行者さんに問い合わせ下さい。

## [結縁灌頂　日程]

４月21日(金)

**三昧耶戒**（さんまやかい）２０：００～

**護摩**（ごま）　２０：４５～

４月２２日(土)
《以下、各定員30名》

**午前：金剛界①**
受　付　７：４５～
結縁灌頂　８：００～

**金剛界②**
受　付　９：４５～
結縁灌頂１０：００～

**午後：胎蔵界①**
受　付１２：４５～
結縁灌頂１３：００～

**胎蔵界②**
受　付　１４：４５～
結縁灌頂　１５：００～

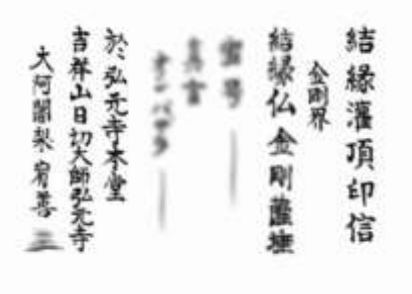
日切大師弘元寺
[連絡先]
〒721-0957
広島県福山市箕島町474−3
TEL・FAX:084(953)1775

# ～結縁潅頂のお申し込みについて～

## 自身の潅頂・・・戒・真言を授かり、《仏の世界に》に入っていただきます。）

・結縁の証書（①結縁の仏さまを記した証　②受戒・入壇証）をお渡しします。
・あなたがこの度、縁を結ばれた仏さまの御真言をお授けします。

［例：結縁の仏さまを記した証］


結縁灌頂印信
金剛界
結縁仏 金剛薩埵
於弘元寺本堂
吉祥山日切大師弘元寺
大阿闍梨 宥善

［例：受戒・入壇証］

（入壇料）
金剛界7,000円~
胎蔵界7,000円~

## 神代潅頂（じんだい）・・・あなたを縁ある神さまに潅頂を得ていただくものです。

自身、家族を守って下さっている神さまへの潅頂です。「自身の住む地域神社の神さま」、「氏神さま」、「産土神さま」、「守護神さま」に潅頂の壇に入っていただき、ますます力を加え、地域、社会、家庭の安隠、国の安寧を導こうとするものです。　（お供えはお気持ちにて）

## 祖霊潅頂（それい）・・・亡くなった方の追善のためのものです。

・ご先祖さま、思いを残して亡くなられた方、水子、幼くして亡くなった子、生前に手を合わせられなかった霊魂に潅頂をお授けします。供養塔婆をお作りし、阿闍梨が亡くなった方と共なって潅頂を受けます。最高の供養となるものです。　証書等はありません。（一霊）5,000円~
・証書が欲しいという方、必要な方は結縁潅頂の後日お渡しとなります。（証書料）2,000円

## 身代わり潅頂（みがわり）・・・お寺まで出向かれない方の為のものです。

病気などで体が不自由にして、どうしてもお寺に来られない方に限ります。　（入壇料一人）
阿闍梨が身代わりを行います。結縁の仏さまを記した証書をお授けします。　5,000円~

～振込・申込書について～

・ホームページから申し込みの方は申込書を印刷して頂き、記入の後、FAXまたは郵送ください。
・入壇料についてはお寺に持参いただくか、現金書留、また郵便振替にてお願い致します。
・郵便振替をご希望の場合、まず申込書を郵送、またFAXして頂いた後のお知らせとなります。
・現金書留の場合、申込書を一緒に郵送ください。

[住所]　〒721-0957広島県福山市箕島町474−3　弘元寺
TEL･FAX　084(953)1775
※ご不明な点、お問い合わせは、電話、またメールにてお問い合わせ下さい。

# 仏さまのストーリー　～結縁灌頂の言われ～

　はじめもなく、終わりもない、永遠の仏・大日如来（だいにちにょらい）は、この世界から次元を超えた世界で、いまも私たちのために仏法を説いておられます。
これによって宇宙は存在し、私たちを含め、あらゆる存在が生かされているのです。
　あるとき、金剛手菩薩（こんごうしゅぼさつ）という仏が質問しました。
「如来さまのさとりである、一切智智（いっさいちち）とはどんなものでしょうか」と。
如来さまは瞑想に入って、そのさとりの境地を宇宙いっぱいに描いてくださいました。
　そこで菩薩のかたがたも、同じように瞑想に入ってみました。
　すると、どうでしょう。如来さまの全身からあらゆる智慧のはたらきが、
たくさんの仏や菩薩、神々の姿となって広がり、「曼荼羅：マンダラ」という形になってあらわれました。
　そこにはあらゆる存在が平等に、かつ個性を輝かせ安住しています。
何も欠けることがない、完全な、すべてが満ち足りた世界でした。
歓喜した菩薩たちは如来さまにお願いをしました。
「このすばらしいマンダラというものを、すべての人々に見せてあげてください」と。
　そこで大日如来さまをはじめ、一切の如来さまたちは、言葉だけによる説法ではなく、形をもったマンダラによって、すべての命の苦しみを離れたさとりの世界に導くことにした・・・

　マンダラを見ただけでも、今までの悪い行いは浄化されます。
　もしもマンダラに入ることができれば、ほとけの子として生まれ変わることができます。もう二度と悪い世界に生まれ変わることがありません。
　この「マンダラ」という一切衆生（いっさいしゅじょう）「すべての命」への最高の贈り物を、あなたの眼で見て、そしてその中に入って、余すことなく味わう。最高に尊い機会・・・
　それが「灌頂」なのです。

---

**結縁灌頂は何度でも受けて良いものです。受ける毎に仏さまとの縁は深まります。**
お一人ずつ、曼荼羅の世界に入って頂き、礼拝し、いま本当に自分に縁のある仏さまを見つけていただきます。　どうぞありがたい仏縁にお参りください。